

学校経営の4つのキーワード

①「パートナーシップ」

# 誰もが自分らしく過ごせる学校に

7月11日、校内人権集会を行いました。各学年からの発表を受けて各クラスで意見を交換し、学級の代表が出た意見を持ち寄りました。【写真】

いじめや差別はいけないことだと分かっている、いざ直面したときに実際の行動に移すことができているか？一人ひとりの「実践行動」に期待しています！



校内人権集会

## 「伝えるあいさつ」

校内人権集会での人権委員長の岡崎千秋さんのあいさつを紹介します。

突然ですが、人権とは何だと思いませんか。

人権とは、「誰もがその人らしく生きていく権利」のことで。しかし、みなさんも知ってのとおり、世界各地で紛争やテロが相次ぎ、たくさんの方が亡くなり、家族を失っています。皆さんに頭に思い浮かぶのは、ロシアとウクライナの戦争のことですか。安部前総理が亡くなったことですか。これらのことは、テレビやニュースの中だけのことでしょうか。私たちの身の回りで、心ない言葉で傷つけられ、差別やいじめに悩んでいる人はいませんか。

人は誰もが毎日を精一杯生きています。ですから、自分を大切にすることはもちろん、同時に周りの人のことも大切にしてほしいと思います。

だからこそ、この人権集会があります。ぜひ皆さんには身近なことから考えてほしいです。いじめや差別はもちろん、容姿をけなしたり、相手を傷つけるような言動をしたりしていませんか。それを見ている人の中にも、勇気がなくて注意できないということはありませんか。

いじめや差別をなくすには、皆さん一人ひとりの力が必要です。周りの人に左右されず、「自分だけはしっかりしよう。」と考えて行動に移すことが大切で、一人ひとりがすることがいじめや差別で苦しんでいる人の力になります。

誰もが自分らしく過ごせる学校にするために、今回の人権集会もみんなでしっかり取り組みましょう！

## あいさつ運動



夏休み前の暑い中、生徒会執行部が挨拶運動に取り組んでいます。「伝えるあいさつ」をキーワードとして設定し、次の3項目が今回の目標です。

- ①笑顔で……相手が嬉しくなる表情で
- ②明るく……ハッピーフェイス
- ③相手の目を見て…目と目でコミュニケーション

みなさんからの元気な挨拶が返ってくると執行部の人も嬉しく、元気になると思うので、ご協力をよろしくお願いします。